

# チリパラ選手団



加美町  
X 手り

夢の舞台へ!

直前合宿

iVamos Chile!

8月8日～27日まで、チリパラ選手団12名（陸上選手3名、カヌー選手1名、関係者8名）が加美町で直前合宿を行いました。

## 合宿風景

天気負けずに!

合宿中は長雨や強風と、天気がすぐれない日々が続く中、東京大会での目標達成に向けて入念な最終調整を行う日々を過ごしました。

## カヌー



(右) カタリン・ウォラーマン選手

午前中は新田 B&G 海洋センター室内でウエイトトレーニングをしてから鳴瀬川レーシング競技場でカヌーの練習。午後はカヌーの練習。自差に負けずに、練習に励む日々でした。

## 陸上 トラック&フィールド



フランシスカ・マルドネス選手

午前中は陶芸の里陸上競技場の練習。午後は B&G 海洋センター室内でウエイトトレーニング。雨にも風にも負けず、練習に打ち込む日々でした。

長距離と短距離に分けて主に陶芸の里陸上競技場で練習。素晴らしい走りを見せてくれました。



(右) クリスチャン・バレンスエラ選手



アマンダ・セルナ選手

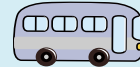
## 選手からのメッセージ



Francisca Mardones  
フランシスカ・マルドネス選手  
砲丸投げ T54 金メダル

自身が持つ世界記録を2回更新し、念願の金メダル!

## 東京へ出発!



選手団は2回に分けて、選手村に移動しました。8月21日はパラ陸上選手団、27日はパラカヌー選手団がバスに乗って、決戦の地へ出発しました!



8月21日  
パラ陸上選手団



8月27日  
パラカヌー選手団

## 束の間の休憩

感染症対策のため、練習場と宿泊施設地のコテージを往復する日々でした。そんな中、パラリンピック採火式の「種火おこし」や「てるてる坊主づくり」などに挑戦し、競技から離れてリラックスした時間も過ごしながらか最終調整を行いました。



皆で力を合わせて起こした種火

加美町での大切な思い出



初めてのてるてる坊主づくりに挑戦!

それぞれの個性的なデザイン!

「2週間の直前合宿を受け入れてくれて心から感謝しています。おかげさまで、金メダルを獲得することができました!加美町の皆さん、ありがとうございます。またいつか再会できることを願っています!またね!」



Katherine Wallermann  
カタリン・ウォラーマン選手  
カヌー KL1 銅メダル

遅れてスタートをしましたが、最後の最後まであきらめない怒涛の追い上げで悲願の銅メダルを獲得!

「Hola(オラー)! 皆さん応援ありがとうございました!皆さんも、目標を達成するため、夢を叶えるために、諦めずに頑張ってください。ありがとうホストタウン。また会いましょう!」

